



令和6年度 学校経営グランドデザイン

(R6.2.8 学校運営協議会承認)

＝ 鹿児島市立原良小学校 ＝

学校教育目標 自ら学び・考え、元気でたくましく、自他を大切に作る心豊かな児童の育成

教育の基調

◆学校の現状から◆

- 1 支援を要する児童への対応の充実(学習面、不登校)
- 2 タブレット端末等のICT機器の計画的・効果的活用
- 3 心の教育の充実と積極的な生徒指導(支援)の推進
- 4 教育環境の整備・充実
- 5 職員研修の更なる充実

- 1 安全を保証し、児童が安心して学ぶことができる
- 2 人権を尊重し、児童のよさや可能性を認め、引き出し、伸ばす
- 3 CS(コミュニティ・スクール)として地域とともにある

◆地域の現状から◆

- 1 学校支援ボランティアをはじめとする地域人材の活用
- 2 地区コミ協やあいご会等との連携による地域行事等への協力と児童の積極的な参加
- 3 近隣の幼保・小・中・高との計画的な連携

学校・教職員の基本的姿勢

- ・教師自身の「よさ」(専門性)を発揮する。
- ・児童一人一人の可能性を探るための場をつくる。
- ・児童一人一人への根気強い指導を実践する。
- ・保護者や地域、関係機関等と連携した教育を推進する。
- ・信頼される原良小職員となるよう服務規律を遵守する。

目指す学校像

- ア 地域とともにある安全・安心な学校
- イ 自他の人権を尊重し、優しさで厳しさのある温かい学校
- ウ 明るく、楽しく、美しい、落ち着いた学校
- エ 子どもも大人も夢を語るができる学校
- オ 子どもに力を付け、説明責任を果たす学校

目指す子ども像

【原良の子どもの誓い】

私たちは
自ら学び 元気でたくましい
心豊かな子どもになります

- ア 自ら学ぶ子
- イ 心豊かな子
- ウ 元気でたくましい子

目指す教師像

- ア 情熱と教育愛にあふれ、子どもと笑顔で向き合う教師
- イ 結果(子どもの姿)に責任をもつ教師
- ウ 心身ともに健康で、研修・修養と業務改善に努め、広い視野に立ち指導できる教師
- エ 服務に厳正で、子ども・保護者・地域住民から信頼される教師



Plan



重点目標①

安全安心に過ごせる学校

＝常に「危機意識」をもって＝

Do

- ア 安全指導・管理の徹底
 - ・「生命を守る」安全指導
 - ・危機管理の徹底【情報の共有化と早期対応】
 - ・確実な安全点検(個人・グループ)
 - ・防災意識の高揚
- イ 人権教育及び道徳教育の充実
 - ・人権教育視点での授業の実践
 - ・道徳性を養う道徳授業の充実
 - ・「思いやりの日」の意識化
- ウ いじめ・不登校への対応
 - ・迅速な情報共有化と早期対応
 - ・きめ細やかで適切な対応
- エ 自己認識力及び人間関係能力の育成
 - ・将来に生きる特別活動の充実
 - ・豊かな体験活動の充実
- オ 業務改善を前進させる従来どおりからの脱却【教科担任制等】

重点目標②

確かな学力を付ける学校

＝「授業」で力を付ける＝

Do

- ア 子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと、協働的な学びの構築【価値ある45分授業】
 - ・学ぶ側(子供たち)視点での授業づくり
 - ・指導の個別化と学習の個性化の実践
 - ・一校一改善の徹底
 - ・タブレット端末の日常的活用
- イ 特別支援教育の視点に立った授業の充実
 - ・情報の共有化と共通実践
 - ・個への丁寧且つ適切な対応
- ウ 個のよさを生かす活動の推進
 - ・読書に取り組む姿勢の確立
 - ・各種作品展への計画的応募
- エ 授業を軸にした職員研修
 - ・理論研修の充実
 - ・共通実践事項の見直し

重点目標③

強く生き抜く力を付ける学校

＝5年後、10年後を見通して＝

Do

- ア 健康の基盤づくりと学校保健活動の充実
 - ・食に関する指導の充実
 - ・食物アレルギー等への適切な対応
 - ・むし歯「0」の達成
- イ 体力・気力の向上
 - ・正課体育での運動量確保
 - ・一校一運動(なわとび)、朝の体力づくり、外遊び
- ウ 基本的な生活習慣の育成【一事徹底への取組充実】
 - ・「あいさつ日本一」への挑戦
 - ・廊下歩行と靴揃えの習慣化
- エ キャリア教育の充実
 - ・発達段階に応じた進路指導
 - ・「学年の日」の取組の充実
 - ・学級活動・児童会活動の活性化(気づき、考え、実行力の育成)

Check

＝ 学校評価の活用 ＝

◇児童・保護者・職員による評価◇学校運営協議会委員による評価◇

Action

Action